

カーボンニュートラルのための ものづくり技術

工学部技術・経営工学科 生産・創生研究室

応用が想定される領域

あらゆるイノベティブな工業製品の設計・開発

課題と背景、解決方法

2050 年までにカーボンニュートラル！火を道具にして進化してきた人類が火を捨てる？混沌とした現状で粛々ともものづくりを行っている私たち。資源、エネルギー、時間、労力、費用を無駄にすることなく、複雑で不確かな因果関係を明らかにして、最適値を探索できるツールを開発しています。

メリット

カーボンニュートラル時代に凛凛と生き抜ける工業製品開発ができる。

特許申請なし, Know-How のみ

Technology Readiness Level 9 (技術成熟度)

学術論文

TANABE et al., A study on extending technologies lifespan for the environment safety, Journal of Machine Engineering, Vol. 21, No. 1, (2021) pp.109-120.

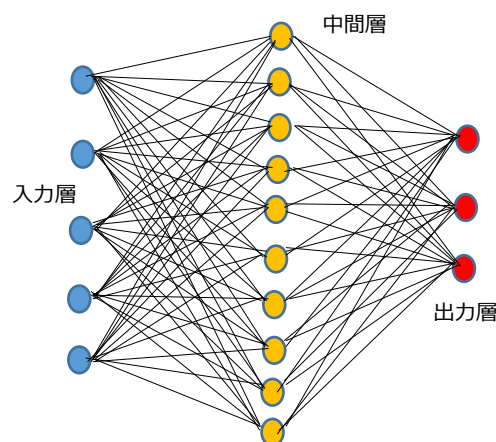
TANABE, Application of the pentagonal W-ECO model for manufacturing base on "SDGs", Journal of Machine Engineering, Vol. 22. No. 1, (2022) pp.25-42.

キーワード

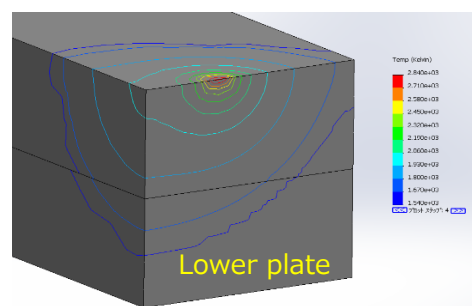
カーボンニュートラル、ニューラルネットワーク、実験計画法、MTS、AI、Deep-Learning、FEM、CAE

問合せ先

地域連携キャリアセンター 電話 0256-47-5513 mail innovation@sanjo-u.ac.jp



レーザーキーホール溶接のニューラルネットワーク



薄板のレーザ溶接 FEM シミュレーション

